

27B日帰り旅行サークル 令和元年 納涼会兼臨時総会開催

日時：令和元年7月31日（水）11:30～
会場：割烹 秋やま
新潟市中央区礎町通 4-2119
参加人数：17名（女性10名、男性7名）
幹事：第1班（橋本班長代行）



当日は快晴の猛暑日（34 / 25℃）。

11時に駅前東横イン1Fロイヤルホスト前から送迎バスに10名が乗り込み会場の「割烹 秋やま」へ向かう。自力で直接集まった方7名。総勢17名と最近では最も多くの若年老人が集合し、臨時総会を兼ねた納涼会を華々しく開催しました。

会場の「割烹 秋やま」は、新潟市礎町にあり八十有余年の伝統と趣を今に伝える老舗のたたずまい。二階の畳の大部屋、テーブルと椅子での会食となった。

◆臨時総会を兼ねているため料理が運ばれる前に議題の説明。

- ①班の再編成
- ②年間行事の見直し
- ③非会員の旅行参加声掛けと受入れ

日帰り旅行サークルは今年11月で活動丸3年を迎えるが、徐々に退会する方が出てきて、20名の会員数に（ピークは26名）。また、この納涼会を最後に橋本夫妻が退会されることになり、18名となります。

これに伴い、第1班の班員が2名となり、班運営が困難となることから、第1班と第3班を統合させ、計3班体制で活動することを提案。

また、年間4行事（新年会兼総会、納涼会、春の旅行、秋の旅行）では負担大にて、今後「納涼会」を取りやめ、3行事とすることに。納涼会の取止め理由として、春の旅行から日が浅く企画が慌ただしいこと、また、OB会の納涼会と重なってしまうことが上げられる。

◆会員減少に連れ、旅行の参加人数が減ることへの対策

当サークル会員は、28B卒業生の他のサークルでも活動している方が多く、例えば、カラオケ、街歩き、マーじゃん等。こうした会仲間に旅行参加の声掛けをして多くの方から参加いただくことを提案。

採決の結果、全議案とも全員賛成で承認された。

さて、いよいよ料理も肝心のアルコールも整い開宴です。料理はまるでイギリスのアフタヌーンティのような三段トレイでテーブルを飾り、クラシックスタイルで見た目も色彩も美しく、色んな料理がアレンジされ、いや～美味かった。残念なのは、日本酒は一種類、このくそ暑いのに生ビールはなく瓶ビールのみとバリエーションが少ないかな。

まっ、飲む方がメインですからね。



アルコールも回り（飲まない方には申し訳ない）、会話も弾み至福のひとつときを満喫。そんな中、秋の旅行担当班（第2班）から佐渡旅行を企画していること、また今後の予定として、一泊旅行について皆さんの意向確認があった。

佐渡は新潟から近いため、行こうと思えばいつでも行けると、意外と行ってないようだ。一方、一泊旅行については、仮に行くとして「日帰り旅行サークル」の名があることから、お遊びでネーミング変更の提案があった。

例として、「令和老春クラブ」、「夕焼け小焼けの会」、「完熟シニア会」、「幸せなら出掛けよう会」、「君の瞳に乾杯する会」等々。お遊びのつもりだったが、無反応。

それではと、食後のコーヒータイムにシルバー川柳を披露。これは受けホッとする。

帰りのバスが出るまでの2時間30分でしたが、大いに語らい、笑い、そして呑んで満たされた時間でした。



14時過ぎ、今後とも、サークル活動を通して「老春」を楽しむことを誓いお開きです。会員の皆さん、秋の日帰り旅行でまたお会いしましょう。それまでご機嫌よう♥橋本さんお元気でご活躍ください。



以上